

リニューアルした岡山城の令和5年度の経済波及効果が 133億7400万円でした

令和4年11月3日にリニューアルオープンした岡山城の、令和5年度の入場者数に基づき経済波及効果を推計したところ、133億7400万円でした。

1 調査内容

- (1)対象期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- (2)対象者 岡山城天守入場者438,327人
- (3)調査方法
- ・ 令和5年度の夏季・秋季・冬季・春季に、入場者3,484人に、アンケート調査(属性・出発地・交通手段・岡山市内での費目別支出額等)を実施し、市内、県内、国内、海外の出発地別・費目別の消費単価を算出
 - ・ 上記のアンケート調査結果、人流データ、受付での聞き取りなどをもとに、1年間の岡山城天守入場者の出発地別割合を算出
- ※入場者の出発地別割合
- 岡山市内:10.6%、岡山県内(岡山市除く):7.4%、
 - 日本国内(岡山県除く):61.3%、海外:20.7%
- ・ 出発地別に、費目ごとの消費単価と人数を乗じ、需要発生額を算出
 - ・ 需要発生額を岡山市産業連関表に投入し、直接効果、第1次波及効果、第2次波及効果を算出し、総合効果を算出
- (4)調査者 公益社団法人おかやま観光コンベンション協会(岡山城指定管理者)

2 経済波及効果額

総合効果 133億7400万円

※内訳

- ・ 直接効果(新たに発生した消費や投資によって、岡山市内の各産業部門に誘発された生産額。入場者の交通費、宿泊費、飲食費、購入費等)…82億6100万円
- ・ 第1次波及効果(直接効果に伴う原材料等の購入(投入)によって誘発された岡山市内での生産額)…31億5200万円
- ・ 第2次波及効果(直接効果と第1次波及効果を通じて発生した雇用者所得のうち、新たに消費として支出された民間消費支出の増加によって誘発された岡山市内での生産額)…19億6100万円

3 備考

リニューアル後1年間の経済波及効果との比較

	リニューアル後1年間の 経済波及効果 (令和6年2月9日市長記者会見資料)	令和5年度の 経済波及効果
経済波及効果額	113億7000万円	133億7400万円
対象期間	令和4年11月3日～ 令和5年11月2日	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日
対象者(岡山城天 守入場者)	472,215人	438,327人
入場者の 出発地別割合	岡山市内:13.2% 岡山県内(岡山市内除く):8.7% 日本国内(岡山県除く):65% 海外:13.1%	岡山市内:10.6% 岡山県内(岡山市除く):7.4%、 日本国内(岡山県除く):61.3% 海外:20.7%

- ・対象者数(岡山城天守入場者数)は減少したが、経済波及効果は上昇した。
- ・令和5年度に入って新型コロナウイルス感染症の影響が薄まり、また、夏から秋にかけて岡山空港国際線の定期運航が一部再開した。これらの理由により海外からの来場者数が上昇し、海外客の消費単価は大きいことから全体の経済波及効果を押し上げたと考えられる。

【問い合わせ先】

岡山市 観光振興課 水岡・風早 直通086-803-1332 内線4532・4533